

1. 取付足/ベースがついた受液器を、システムメーカーの書面による指示で定義されている、受液器だけではなく内容物(冷媒液)の重さも支えることができるような水平面に置いてください。
2. 受液器をベースプレート上で必要なだけ回転させて、ノズルの適切な方向を確保します。
3. ボルト、平ワッシャ、止めワッシャ、ナットを用意して全ての取付穴を通すことにより、受液器を取付面にしっかり固定します。
4. 正しいサイズ(システムメーカー指定による)の圧力除去装置(他社製品)を、受液器に印がついている逃し口に取り付けてください。
5. システムメーカーの書面による使用説明書に従って、他のシステムパイピングと結合部を取り付けます。
6. 最初の圧力テストを実施する前に、使用時温度が受液器のデータプレートに記載されている範囲内であることを確認してください。
7. システムメーカーの書面による使用説明書に従って圧力テストを実施しますが、テスト圧がこの受液器のデータプレートに記載されている圧力を超えないようにしてください。受液器とラインを調べて、漏れがないことを確認します。
8. 圧力テストの後で、システムと受液器を慎重に減圧してください。システムや受液器に、減圧を妨げるようなバルブ閉塞がないことを確認してください。
9. 漏れがある場合は必要に応じて修理し、漏れチェックのステップ6から8をもう一度実施してください。
10. メーカーの指示に従って受液器やシステムを満たし、使用を開始します。
11. 点検前に受液器を減圧し、システムメーカーの指示に従って、指定されたポートから点検します。

**ご質問ですか？ 1.800.552.9300 または 630.293.5910 までお電話いただくか、
www.temprite.com まで E メールでご連絡ください。**